

会員各位

一般社団法人宮崎県社会福祉士会
会長 川崎 順子

調査研究実践推進委員会
委員長 松永 茂晃

宮崎県社会福祉士会の組織率向上に向けたアンケート調査について（依頼）

時下、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察申し上げます。

現在、日本社会福祉士会の会員加入率は20%を下回り、職能団体の組織率としては決して高いものとは言えません。我が宮崎県社会福祉士会においては、全国的にみると高い組織率を維持できています。しかし、近年は新規に加入する会員がいる一方で、様々な理由で退会する会員も少なくなく組織率の向上には至っていません。また、退会する会員にその理由を聞き取るなど退会を希望する会員が減らない課題に対するアプローチは試みていますが、具体的な方策を考え組織的な取り組みにつなげるまでには至っていない現状にあります。

そこで、会員の置かれている状況や本会に対する思い・認識を把握させていただくことで、本会の組織率を向上に向けた取り組みを検討する一助としたいと考えています。宮崎県社会福祉士会が設立30周年を迎えるのを機に、本会がますます会員一人一人に寄り添う組織であり続けたいと願っています。その為にも皆様の貴重のご意見が必要となります。ご協力をお願いいたします。

記

1. 調査対象者

宮崎県社会福祉士会 全会員

2. 調査期間

令和4年12月1日（木） ～ 令和4年12月31日（土）

3. 調査方法

対象となる全会員に無記名アンケートを依頼します。アンケートの回答方法はGoogle フォームもしくは回答用紙のいずれかとします。Google フォームで回答される場合は、下記のURL もしくはQR コードからアクセスしてください。回答用紙で回答される場合は別紙で回答していただき、FAX または郵送で宮崎県社会福祉士会 事務局までご返送ください。アンケート回答をもって同意があったものとみなさせていただきます。

<アンケートURL> <https://forms.gle/GQQTuKhd3BTpJdT69>

